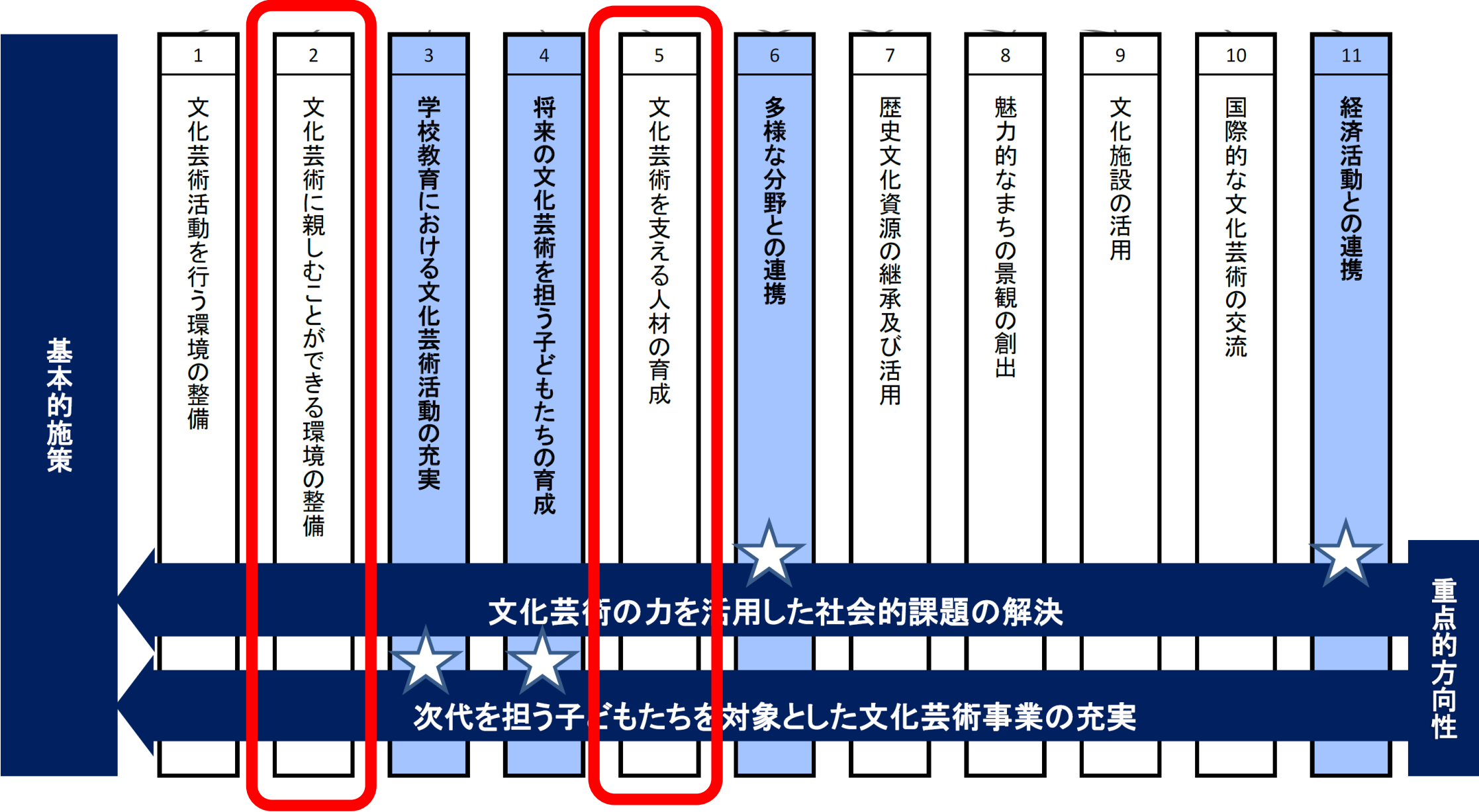


堺市文化芸術審議会部会 第3回資料

負担金事業

堺市展

# 文化芸術推進計画と整合する基本的施策



# 概要

- 一般公募の美術展として、昭和22（1947）年から始まる。
- 「日本画」「洋画・版画」「彫刻・立体造形」  
「工芸」「写真」「書道・てん刻」の6部門
- 開催時期：11月（3期に分けて実施）
- 会場：堺市立文化館ギャラリー
- 応募費用：1点につき1,000円
- 主催：堺市・公益財団法人 堺市文化振興財団
- 審査：審査員5名（外部委員3名、委嘱委員2名）で実施
- 負担金額（「New Face Art 堺」を含む）  
令和元年度 6,003千円

## 事業目的

- 美術作品の公募を通じ、市民による芸術活動の活性化を図るとともに、将来の文化芸術を担う人材の育成及び市民文化の一層の発展に寄与する。
- 美術作品の展示を通して、市民に文化芸術鑑賞の機会を提供するとともに、市域の文化振興に寄与する。



# 第73回（令和元年度）応募総数及び審査結果

	応募総数	入 賞	入 選	入賞・入選計（作品数）
日 本 画	44	10	24	34
洋画・版画	209	18	76	94
彫刻・立体造形	23	7※	11	18
工 芸	34	9※	16	25
写 真	188	19	85	104
書道・てん刻	67	10	35	45
計	565	73	247	320

※ 複数受賞含む

# 入選・入賞

入選とは・・・応募作品のうち堺市展で展示される作品

入賞とは・・・

堺市長賞（各部門 1 点）副賞10万円

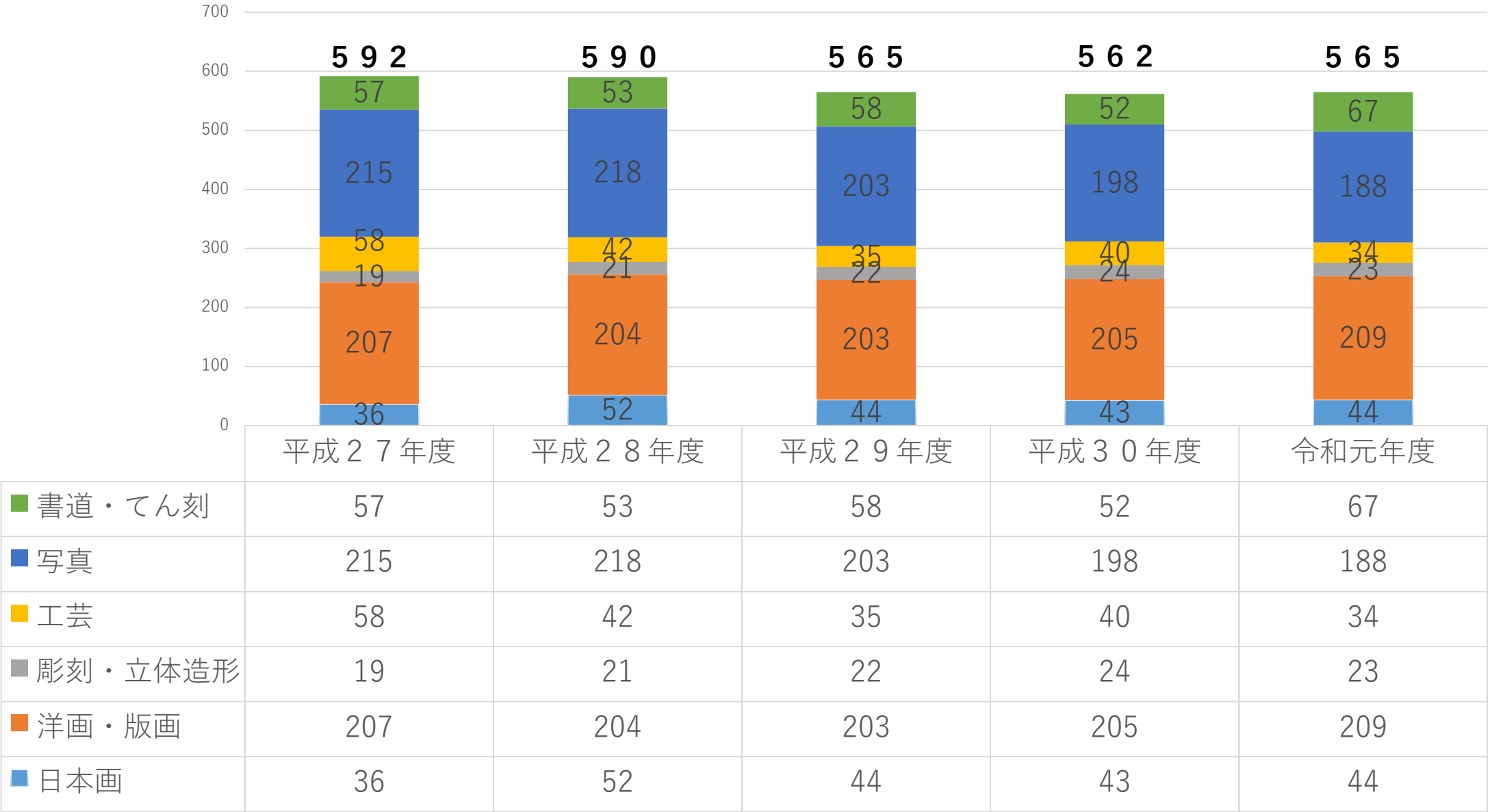
公益財団法人 堺市文化振興財団理事長賞（各部門 1 点）副賞5万円

その他（堺市議会議長賞、教育委員会教育長賞、奨励賞、堺商工会議所  
会頭賞、堺市文化団体連絡協議会賞、堺美術協会賞など）

芸術新人賞

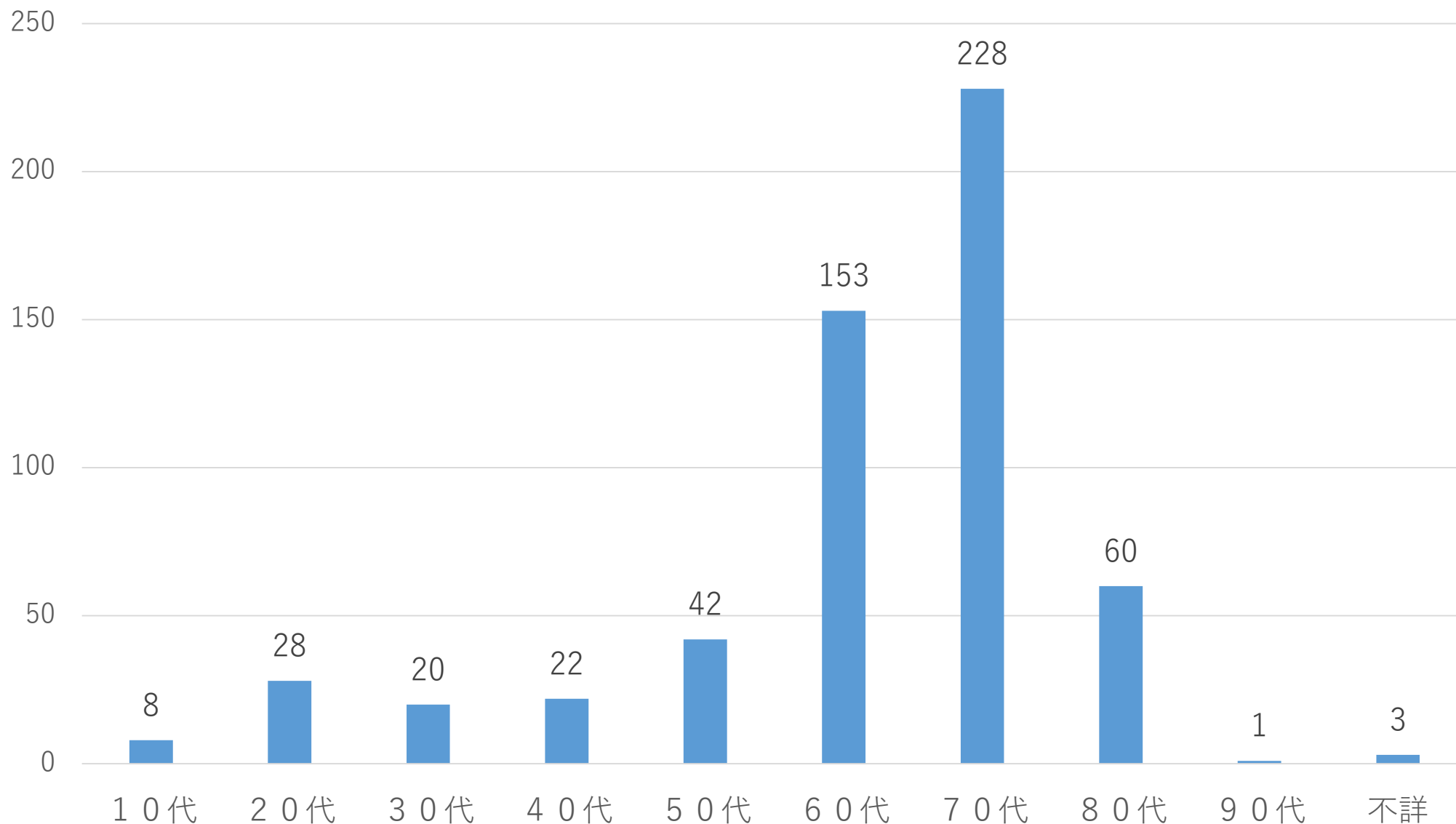
新進芸術家の育成を目的とする、各部門の入賞もしくは入選者のうち、  
40歳未満が対象の賞

# 出品数の推移



# 出品者の年齢構成

出品者数が多い「写真」「洋画」部門で高齢者の割合が高く、全体の年齢構成に反映されている

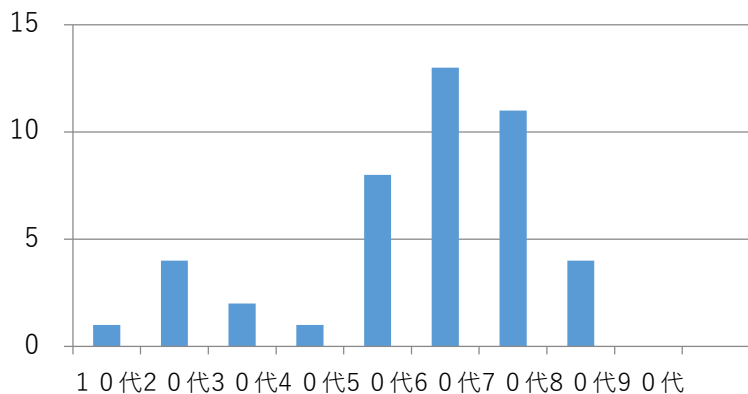




# 各部門別の年齢構成

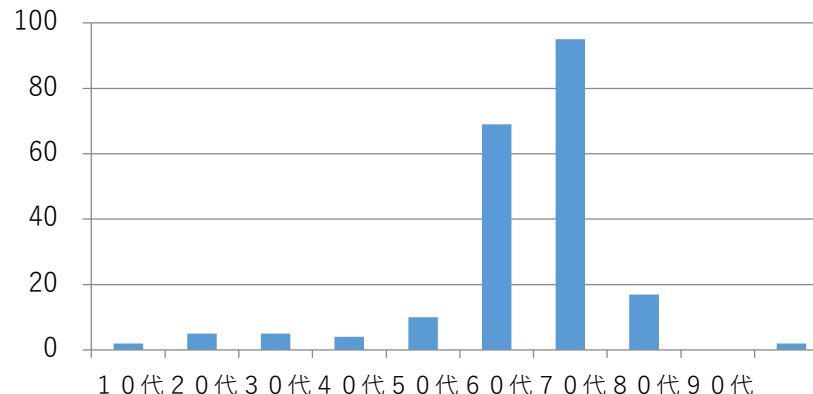
「彫刻・立体造形」部門の平均年齢が若く、「写真」「洋画・版画」部門の平均年齢が高い傾向にある

## 日本画



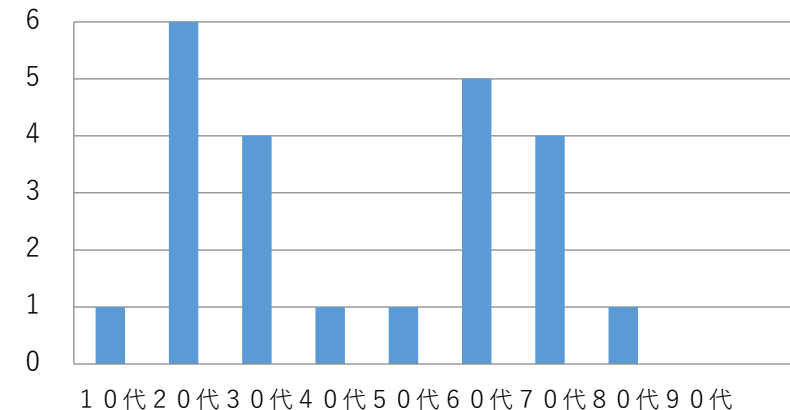
平均年齢 55.9歳

## 洋画・版画



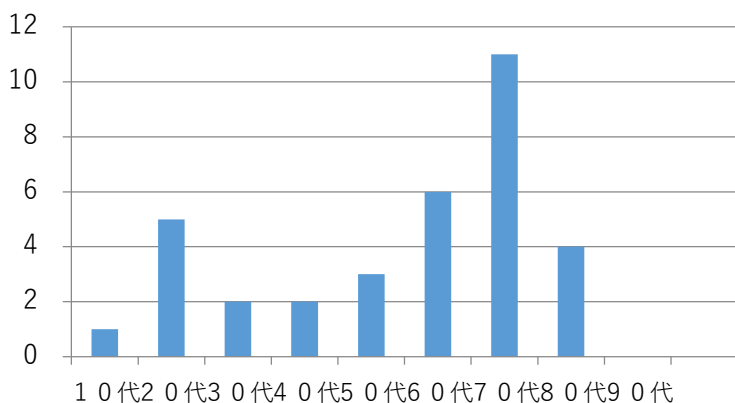
平均年齢 62.6歳

## 彫刻・立体造形



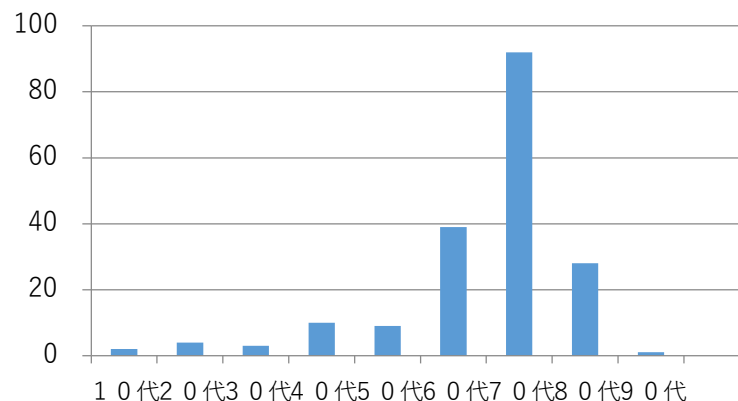
平均年齢 43.5歳

## 工芸



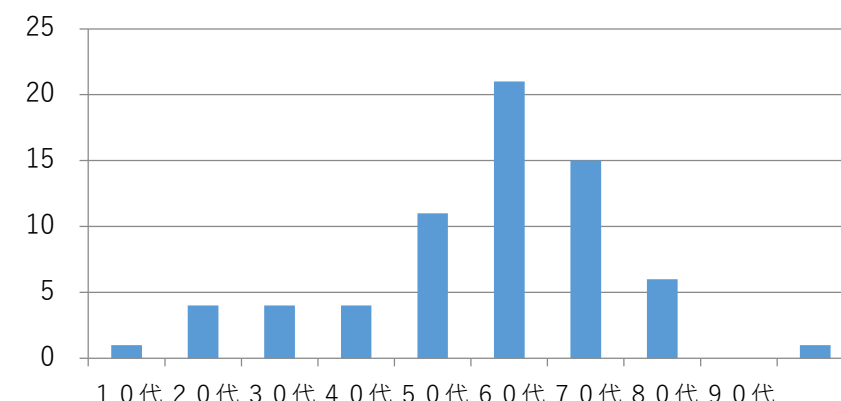
平均年齢 54.4歳

## 写真



平均年齢 64.6歳

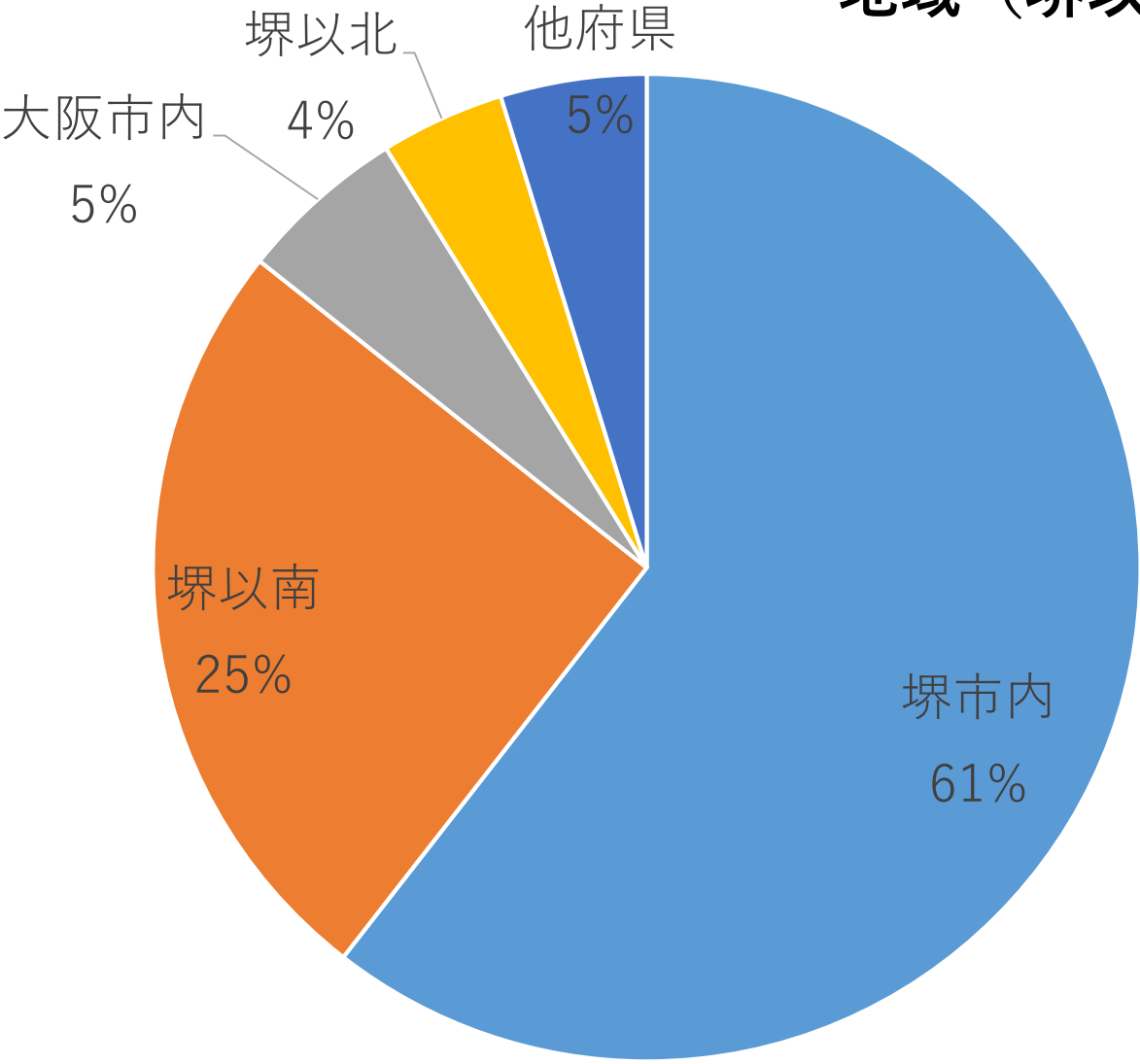
## 書道・てん刻



平均年齢 55.4歳

# 出品者の住所構成

市内在住の出品者が 6 割。  
市外からの応募も多く、市外出品者の中では南大阪地域（堺以南）からの出品者が多い



堺市内	堺以南	大阪市内	堺以北	他府県
342	142	31	23	27

# New Face Art 堺

○前年度の堺市展「芸術新人賞」受賞者による作品展として  
平成23年度から開催

○若手アーティストに作品発表の機会を提供することにより、

さらなる制作活動への支援を図っている

○開催場所:堺市立文化館 ギャラリー

令和2年度は、堺市役所本館エントランスホールにて  
実施予定

